

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.314

発行日 平成17年(2005年)5月15日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 施政方針・代表質問 ……2-3面
- 予算特別委員会審査概要 ……4-5面
- 第1回定例会一般質問 ……6-7面
- 委員会等の行政視察報告 ……6面
- 市議会の流れ ……7面
- 議案の審議結果 ……8面
- 陳情審議結果 ……8面

第一回 市議会定例会・臨時会閉会

三月一日から開かれた第一回定例会は、三月二十八日に閉会しました。今定例会では、市長の平成十七年度施政方針演説、これに対する六人の議員からの会派代表質問、平成十七年度各会計予算などの審議や議決のほか、十人の議員から一般質問が行われるなど、活発な議論が交わされました。また、四月十一日、会期一日で開かれた第一回市議会臨時会では、武蔵野市市税条例の一部を改正する条例が可決されました。

平成十七年度予算が成立

安全・安心のまちをめざして 一般会計は五百四十八億円

一般会計五百四十八億円を中心とする平成十七年度の各会計予算が、三月二十八日の本会議で可決・成立しました。これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなる。

ります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要及び討論を掲載)。平成十七年度一般会計予算から、下水道事業会計・国民健康保険事業会計・老人保健(医療)会計・介護保険事業会計の四特別会計予算、水道事業会計予算(企業会計)までの各予算案については、十四名の委員からなる予算特別委員会(三月七日に設置)に付託され、審査が行われました。十五日開会の同委員会では正副委員長が互選され、続く十六日から実質五日間にわたって審査されました。二十八日の本会議では、与座 武予算特別委員長より委員会における審査の概要について報告があり、その後、報告に対する質疑、討論が行われ、討論終了後各予算をそれぞれ採択した結果、各予算はいずれも賛成多数で可決されました。

乳幼児医療費の所得制限撤廃へ

三月十五日の本会議において、武蔵野市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例が、全会一致で可決されました。乳幼児医療費助成制度事業は平成六年より開始し、本市では東京都制度に準拠した所得制限を設けて助成を行ってきました。しかし、少子化の急速な進行等の社会情勢の変化に伴い、近隣市区等で所得制限の撤廃を行う自治体が増え、ここ数年制度の見直しについて市議会等で議論されてきました。武蔵野市第四期基本構想・長期計画の中では、医療機会保障の公平性や子育て支援策の一環という視点から、所得制限を緩和する方向性が示され、これが市議会でも議決されたことを受けて、今回の条例改正となりました。条例の改正を受け、今年の十月より所得制限が撤廃され、小学校就学前の児童を養育している市民は、当該児童にかかる保険診療の自己負担分の助成を受けられるようになります。

Photo Gallery

フォトギャラリー

市議会だよりは、市民のみなさんからの公募写真を一面に掲載しています。次回の応募要領については、8面をごらんください。



「優雅」

撮影：山本 修
(武蔵野市●74歳)

場所：緑町(ふじの実保育園)
(2000.5月半ば)

人伝に聞いた藤を見たくて下見のつもりで電通裏へ出かけてみました。時間が遅く門は閉まって居り 一声掛けましたが返事が無く出直すつもりで 十枚ばかり撮り夕暮れのなかへ薄紫の藤花が沈んでいく静かな優雅さを楽しませていただきました。次の日から雨だったのと 時間が取れなく再訪問出来ず残念です。



「施政方針」
「平成17年度施政方針並びに基本的施策」は、武蔵野市役所のホームページ(<http://www.city.musashino.tokyo.jp/>)でご覧いただけます。また、市役所2階の市政資料コーナー、各市政センター、各コミュニティセンターで配布しています。

施政方針を質す

代表質問

第1回定例会の2日目の3月3日、市長の施政方針に対して、6名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

近藤和義議員●自由民主クラブ 多発する少年犯罪 どのような対策をとるのか



Kazuyoshi Kondo

問 平成十三年に起こった大阪池田小学校事件以来、寝屋川小学校での事件など、少年犯罪が近年多発している。市長は、これをどのように受け止めているのか。また、本市の公立学校における安全対策はどのように行っているのか。

答 少年犯罪は、警察的役割を担わせる等、パトロールを強化している。しかし、一方では、「地域に開かれた学校」を標榜しており、その兼ね合いが非常に難しいところである。犯罪を起させないための根本的な対策としては、子どもたちに「命を大切にすること」を教えることが重要である。本市ではセカンドスクールなどで、「暑い、寒い、おなかすいた、痛い」という体験を何回もさせ、「人間は生き物なのだ」ということを理解させる中で、命を大切にすることを教えている。子どもたちの教育に対しては、多くの費用をかけているが、その効果を考えれば、まだまだ少額である。今後、さらに充実を望むがいかがか。

問 今年度でブレセカンドスクールを全校でプロジェクトとした。今後、教育委員会と相談しながら、教育委員会で行うもの、市長部局で行うものなどを総合的に進めたい。

答 総合的に進めたい。北口の旧梅林の広大な土地の開発について、「注目しながらしっかりと指導」と記述している。何をどのように指導しようと考えているのか。

問 民間幼稚園は、幼児教育の担い手として大きな位置を占めている。施政方針において、「支援をさらに進めていきたい」と記載があったが、園舎の改修や建て替えなどに際して補助などを行えないか。

答 民間幼稚園のハード面に対する補助制度はこれまでなかった。特定の園にだけ補助するわけにはいかないので、今後の提案として受け止める。

桑津昇太郎議員●市議会市民クラブ 生涯スポーツ環境の 充実を求める



Shotaro Kuwazu

問 生涯スポーツ環境の充実を展望し、ハード面の整備について、今後の予定は。

答 本年度に都立武蔵野中央公園スポーツ広場を本格的に整備する予定だ。本施設は都の施設ではあるが、利用者の大半が市民で、利用者の要望もあり、整備を決定した。

松本清治議員●民主・市民ネット 需要の高い子育て支援施策の 実施を検討すべきでは



Seiji Matsumoto

問 本市の年少人口〇・四歳は、三鷹市が横ばいであるのに対し、急激に減少している。乳幼児医療費の無料化、中学校給食などの施策は、年少人口回復のきっかけとなるか。また、需要の高い子育て支援策を把握し、実施し、費用対効果等を分析し、実施することを目指すがいかがか。

答 東京二十三区では既に乳幼児医療費の無料化等を実施しているが、合計特殊出生率は本市よりも低い区がいくつもあるため、決定的な年少人口対策になるとは考えない。本市の少子化は既婚率の低さ、地価が高く、若くて所得の低い層が住めないことが原因とされている。マナーに訴えていく場合はコミュニケーションをきちんと取ることが大切

問 非常な大事なことだ。目に見えない形で秩序が乱れそうに見える。Q&A形式で対応している。Q&A形式で対応している。Q&A形式で対応している。

問 広報戦略と市民参加について。市民の素朴な疑問について、Q&A形式などの分かりやすい形で情報提供する必要はあるのではないかと。また、自治体連合、税財源移譲、おいし水等について質問がありました。

問 ニート※の増加が社会問題となっているが、市として何か取り組みを考えているのか。

答 社会の中でコミュニケーションを図り、自分の位置付けや役割を考えていけるよう、身体・言語・自然というリアリティを追求したい。

小林清章議員●市議会公明党 防災・子育て支援に全力を



Kiyooki Kobayashi

問 本市は、住宅の耐震化への取り組みや家具転倒防止三カ年計画などの取り組みを進めているが、①木造密集地域対策について今後どのような手法で取り組む考えか②繁華街対策として、吉祥寺駅前のハモニカ横丁の火災予防や防災対策について今後どのように取り組む考えなのかを伺う。

問 東京外かく環状道路について、大深度地下方式で都市計画が見直される動きがある中、①本市が「国や都の動向を踏まえ、積極的に対応する」とは具体的にどのよう対応を考えているのか②市民が議論する場をつくる必要があるか。

問 小泉首相の増税路線によって市民の負担は増大しており、生活が苦しいという手紙もいただいている。市民負担軽減の具体策として、今回予定されている国保税の値上げなど、公共料金の値上げ撤回を求めるが市長の見解は。

問 石原都政と比べ、福祉や中小企業予算が大幅に削減され、市民や自治体に影響が広がっている。一方で、都市再高道路路への出資など、毎年一兆円規模の大規模開発が行われている。市長の見解を伺う。

問 改めまして調査する考えはないが、昼食対策については着々と取り組んでいる。NNTと東京電力等の電柱・電話柱に対する道路占用

本間まさよ議員●日本共産党武蔵野市議員 小泉増税政策・石原都政から 市民の負担を軽減せよ



Masayo Homma

問 小泉首相の増税路線によって市民の負担は増大しており、生活が苦しいという手紙もいただいている。市民負担軽減の具体策として、今回予定されている国保税の値上げなど、公共料金の値上げ撤回を求めるが市長の見解は。

問 石原都政と比べ、福祉や中小企業予算が大幅に削減され、市民や自治体に影響が広がっている。一方で、都市再高道路路への出資など、毎年一兆円規模の大規模開発が行われている。市長の見解を伺う。

問 改めまして調査する考えはないが、昼食対策については着々と取り組んでいる。NNTと東京電力等の電柱・電話柱に対する道路占用

問 高年齢者対策として、小規模多機能型のグループホームの増設が求められているが、介護保険が予定しているグループホームは小規模多機能型ではない。どういったガイドラインが出てくるか、し

山本ひとみ議員●市民の党 貧富の差が広がる日本 小泉増税路線に反対の声を



Hitomi Yamamoto

問 日本の中で貧富の差が拡大し、二極分化が進んでいる。経済力の格差は、子どもの学力レベルとも関係があると考える。小泉内閣の大増税路線も踏まえ、市長の見解を伺う。

問 男女平等社会の実現のため、基本条例制定を望むが、直ちに作る考えはないか。

問 防災センターは二十億円の建設費がかかる。会議室の設置をやめ、耐震診断・改修の助成を行うべきではないか。

問 外環道路については、大深度地下方式での議論を進め

市長の施政方針



Masatada Tsuchiya

防災・安全対策を緊急課題に

今年度から始まる武蔵野市第四期基本構想・長期計画の目標は、「都市の窓を開こう」「新しい家族を育てよう」「持続可能な社会をつくらう」であり、これらの目標を基本にしなが、さまざまな形で事業計画を策定する。

第四期長期計画の優先事業は、①暴走自転車対策や家具転倒防止金具無料取付の実施、防災・安全センター(仮称)の建設など、安全・安心なまちづくりの推進、②健康づくり支援センターや吉祥寺本町在宅介護支援センター(仮称)を設置する高齢者福祉施設の推進、③教育課題を調査・研究する教育企画会議(仮称)の設置や乳幼児医療費無料化を行う子ども施策の推進、④公園の新設と基幹ビオトープ事業など、緑化・環境施策の推進、⑤吉祥寺のまちづくりの推進、⑥境南町の農水跡地に建設予定の知的創造拠点基本設計を行う。

優先事業以外の特徴的施策では、①三鷹駅北口の計画的整備、②三鷹駅・吉祥寺駅のバリアフリー化、③ムーバス10周年記念シンポジウム、④都立武蔵野中央公園スポーツ広場整備、⑤障害者支援費制度の一層の定着、⑥市営住宅の建替え、⑦区画街路の用地買収・既存道路の維持補修の推進、⑧武蔵野赤十字病院との連携、⑨文化・スポーツ施設の整備、⑩生涯学習の充実、⑪姉妹・友好都市交流、⑫ラボック市へのジュニア交流団派遣20周年記念事業、⑬戸籍情報システムの電算化、⑭国勢調査の実施、⑮農業委員会の継続設置、⑯人にやさしいまちづくり事業の推進を行う。

その他、本市の所管事業ではないが、東京外かく環状道路、都市計画道路調布保谷線、緑町都営住宅建て替え、桜堤団地建て替えについては、その推移を注意深く見守り、市民の立場に立つて必要な行動を行う。また、全一斉喫煙マナーアップキャンペーンを行う。



予算特別委員会 審査概要

予算特別委員会は3月7日、委員14名からなる予算特別委員会を設置し、同月15日、正副委員長を選出しました。予算の審査は、3月16日から23日までの実質5日間で行われました。一般会計は、548億円で、前年度比55億円の減(9.1%減)となりましたが、これは、昨年度、減税補てん債の一括借りかえを行い、予算規模が見かけ上膨らんでいたためです。歳入の根幹をなす市税収入は、法人市民税、個人市民税ともにふえることが予想され、前年度比1.3%の増額を見込んでいます。

今年度は、武蔵野市第四期基本構想・長期計画(平成17年度～平成26年度)の初年度であり、「第四期長期計画の諸事業を着実にすすめる予算」と位置づけられています。

以下は各委員から予算執行と行政運営について、活発な議論が行われた予算特別委員会の審査概要です。



与座 武 予算特別委員長

審査した特別委員
平成17年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎与座 武 〇松本 清治
- やすえ清治 きくち太郎
- 島崎 義司 小林 清章
- 小野 正二 梶 雅子
- 向谷 千鳥 近藤 和義
- 大野まさき 川名ゆうじ
- 土屋美恵子 水野 学

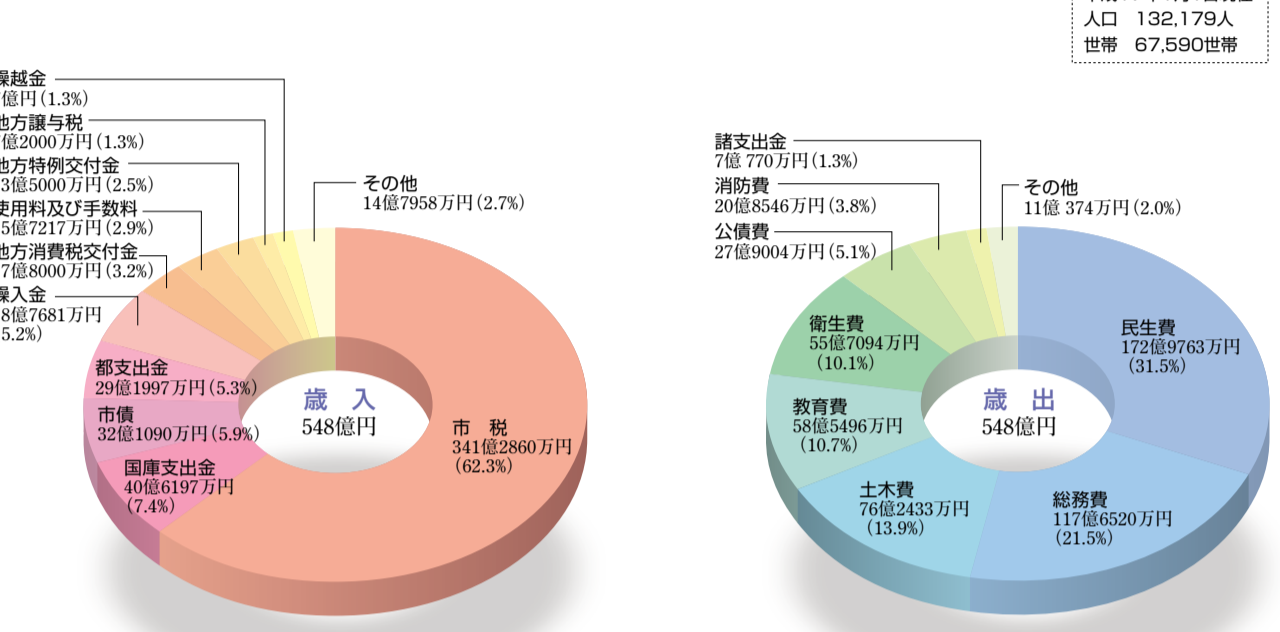
◎印 委員長 ○印 副委員長

主要な事業

(単位:千円)

<ul style="list-style-type: none"> ◇総務費 <ul style="list-style-type: none"> 農水省跡地利用施設建設事業 2,609,637 防災・安全センター(仮称)建設事業 541,060 公共施設耐震診断 30,243 戸籍情報システムの導入 20,992 吉祥寺シスターの運営 120,125 ◇民生費 <ul style="list-style-type: none"> 吉祥寺本町在宅介護支援センター(仮称)事業 110,966 認知症発症・進行予防に関する学際的研究事業 30,531 家具転倒防止金具取付事業 188,075 乳幼児医療費助成事業 155,893 公立保育園の安全・防犯対策事業 8,480 公立保育園「涼」環境創出事業 20,000 子育てSOS支援センター事業 15,216 ◇衛生費 <ul style="list-style-type: none"> クリーンセンター施設改修等工事 298,300 燃料電池コージェネレーションシステム設置事業 3,300 健康づくり支援センター開設 48,220 乳がん・子宮がん検診事業 123,702 ◇商工費 <ul style="list-style-type: none"> 路線商業活性化特別支援事業 5,000 	<ul style="list-style-type: none"> ◇土木費 <ul style="list-style-type: none"> F&Fビル耐震改修・外装リニューアル事業補助 400,000 吉祥寺駅南口周辺再開発基本構想調査 9,100 交通バリアフリー事業 116,542 都道123号線(天文台通り)拡幅整備事業 143,909 公園・遊び場の整備 112,000 コミュニティバス・サミット(仮称)の開催及び新路線調査 12,600 人にやさしいみちづくり事業 50,120 吉祥寺グランドデザイン策定事業 9,000 吉祥寺共同斎場さきばき設置検討 5,000 ◇消費費 <ul style="list-style-type: none"> 西久保市民防災広場(仮称)及び西久保児童公園整備工事 30,000 直下型地震被害想定の見直し 8,442 ◇教育費 <ul style="list-style-type: none"> 大野田小学校校舎改築事業 121,092 小中学校耐震補強工事 240,000 武蔵野中央公園スポーツ広場改修工事 74,174 図書館インターネット予約と新聞データベース利用 2,404 プレセカンドスクール小学校で実施 133,618
---	---

平成17年度一般会計歳入歳出 予算構成図



AEDの導入どのように

問 自動体外式除細動器(AED)は、心臓が突然とまった人の救命率を上げるために効果があると聞か、今後本市ではどのように導入していくのか。

答 庁内や保健センターなどの市施設に四台設置することになっているが、さらに図書館など人の集まる場所に設置していきたい。

教育費

問 小・中学校に設置する防犯カメラの設置方法について伺う。

答 一校当たりカメラ四台、モニター一台を設置する予定だ。設置に当たっては武蔵野警察署の協力を得て、学校と教育委員会で設置場所の確認を行った上で工事を行う。また、日中の通門は一カ所とし、そこを集中的に監視することとした。

問 平成十七年度から全校実施となるプレセカンドスクールの

答 地域やスポーツ団体関係者、大学生等からなる外部指導員を

学校の防犯カメラ設置方法は

問 目的は何か。

答 単なるセカンドスクールの事前準備というだけでなく、小学四年生という発達段階に集団の一員としての自覚を高めることとねらいがある。

問 少子化によって教職員数が減ったことにより、部活動における教職員の確保が難しいと思うがいかがか。

答 今後も地下水のペットボトル等を通じてPRを続けていき

総括質疑

安全・安心に関する基本的な考えを伺う。

問 安全・安心に関する基本的な考えを伺う。

答 家具転倒防止金具取付事業、防災・安全センター建設等を行うほか、市民パトロール隊の増員等さらに充実を図りたい。

問 行政サービスへ民間活力を導入するメリットとデメリットをどう考えるか。

答 市民生活に根ざした分野では、柔軟に活動ができるNPO等が力を発揮するが、事業の継続性の面では問題があるかもしれないと考える。

問 今後の人件費抑制の方針は。

答 小平市を参考に職員数を市民百五十人当たり一人とすることを内部で検討している。

問 市職員の福利厚生等について、今後どう考えているのか。

答 他市や国、民間との均衡を考慮して是正してきており、団体生命保険については、来年度全廃を予定している。

歳入

起債の限度額どの程度と想定するか

問 市債残高が次第にふえつつあるのではないかと危惧するが、市は、起債の限度額をどの程度と考えているのか。

答 一般的に、市税収入の二年分ぐらいいまが適正と考える。

問 歳入が平成十六年度と比べて約五十五億円の減となったが、主な理由は何か。

答 昨年度はN・Tへの市税収入還付金と減税補てん債の借換債があったためだ。実質は一億四千八百万円の減にとどまる。

総務費

低落札率の吉祥寺シスター建物をどう評価するか

問 吉祥寺シスターの工事請負契約は落札率が低く、当時話題となったが、この建物をどのように評価しているか。

答 評価しており、きちんとできた設計だ。

問 歴史資料館開設にむけた今後の予定を伺う。

答 平成十七年度は、資料の収集・整理、公文書等のデータベース化、資料の公開を兼ねた展示活動を行い、歴史資料館に対する市民のニーズ把握やイメージの形成を図る。

問 スイングホールに指定管理者制度が導入されてサービスはどのように改善されるのか。

答 利便的な部分は変わらないが、柔軟性の面で接遇マナーの向上などに努める。

問 商工会館一階の地域情報コーナーを商店街と連携させ、吉祥寺に賑わいをもたらすまちの看板にすべきであると考えられているか。

答 吉祥寺の振興という観点から、マルチビジョンも含め、今後のあり方を検討する。

民生費

家具転倒防止金具取付事業作業員の事前指導は

問 家具転倒防止金具取付事業実施に際し、作業員の事前指導は行なうのか。

答 技術や接遇マナーについて、三日間の研修を行なう。

問 虐待を受けシスターに収容された高齢者は、その後どうなっているのか。

答 多くの方は特別養護老人ホームへ入所したり、病院へ入院したり、別の親族の家に移るなどしている。

農業・商工費

商店会への加入、条例で義務づける考えは

問 商店会への未加入が問題となっているが、①未加入率は②商店会への加入を義務づける条例を制定する考えはあるのか。

答 ①商店会連合会の調査で、十一・八％である②条例の制定が必要かどうか、慎重に検討したい。

問 市内農産物の直売所マップは、どこで配布するのか。

答 各農家直売所、JA新鮮館、アンテナショップ、フレッシュサラダ作戦の農家見学会の参加者、各公共施設で配布する。

問 消費者に対する啓発講座を今後充実させていく考えは。

答 中学校では出前講座を、高校では生活指導教職員に働きかけ、リーフレットを配布している。高齢者には敬老福祉の集い、ケアマネージャーの連絡会、老人クラブ等で消費生活相談員を講師として講演を行っている。

土木費

M1バスの新路線調査の地域は

問 M1バスの新路線調査は、具体的にどこを考えているのか。

答 交通空白地域、不便地域について、全市的に検討したい。

問 住まいる防犯助成事業の内容と助成額について伺う。

答 鍵の取り付け等の設置工事費用に対する助成であり、一件一万円で二〇〇件を予定している。

問 自転車駐車場登録の①市民割合は②市民優先枠を設ける考えは。

答 ①五十七％だ②考えはない。

予算に対する 討論

3月28日の本会議で7人の議員から予算に対する賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。

公共料金、国民健康保険税値上げ反対

梶 雅子議員(一般会計予算、国民健康保険事業会計予算に反対、その他の会計予算に賛成)

日本共産党武蔵野市議団を代表し、2005年度一般会計予算、国民健康保険事業会計予算に反対し、3特別会計並びに1企業会計に賛成する。

乳幼児医療費助成の所得制限撤廃などの公共料金の値上げ、議員の市政調査研究費の引き上げ、中小企業・路線商店街対策に消極的な点、中学校給食や少人数学級の実現を実施しない点には賛成できない。

市の施設の維持管理等に計画性を

三宅英子議員(反対)

平成17年度一般会計、4特別会計予算並びに1企業会計予算に反対する。

2階建て以下のほとんどの公共建築物への耐震診断実施等、評価すべき点はあるが、予算の説明資料が市民に分かりづらい点、公共施設の維持管理計画が大ざっぱで、バランスシートの減価償却累計額約363億円の裏づけに疑問がある点、専門委員の必要性に疑問を感じる点、職員適正化計画等でもマイナスイメージを市民に公表しない姿勢等に賛成できない。

市民のニーズに合った事業を実施するための適切な予算

土屋美恵子議員(賛成)

市議会市民クラブを代表し、平成17年度一般会計・4特別会計並びに1企業会計予算に賛成する。財政状況の厳しい中、第四期基本構想・長期計画に基づき優先事業を着実に展開していくために、財源の重点配分を行い効率性を求めつつ、きめ細かい配慮がなされ、市民サービスを低下させない予算組みと評価する。人的資源の活用をふまえ、市民の安心・安全性を高める事業、新規の健康・福祉事業、子ども・教育施策などのさらなる推進を期待する。

迷惑行為対策に向け、取り組みを検討せよ

松本清治議員(賛成)

民主・市民ネットを代表し、本議案に賛成する。きめ細かな市内パトロールの実施、吉祥寺本町在宅介護支援センター(仮称)開所、乳幼児医療費無料化、武蔵境・吉祥寺のまちづくりの進行などを評価するが、本市の低い年少人口の割合を改善する施策、公立小・中学校のアビール、選択制中学校給食の実施など、市民要望の強い施策の実現を望む。迷惑行為や暴走自転車に対するルール化など、道徳・マナーの回復に向けた取り組みに期待する。

不徹底な行革、優先政策の見直しを

大野まさき議員(反対)

市民の党を代表し、来年度一般会計、4特別会計並びに1企業会計予算に反対する。防災・減災政策として民間住宅耐震改修助成の拡大や、家具転倒防止金具取付事業を行うこと、乳幼児医療費助成の所得制限撤廃等は評価するが、市民要望の強い中学校給食の検討・研究がないこと、行革の在り方、保育園「涼」環境の進め方、学童クラブの展望、吉祥寺南町の建築確認事務問題、外環道路問題や農水省跡地問題の姿勢等に納得できないため反対する。

新・長期計画に忠実な予算

島崎義司議員(賛成)

自由民主クラブを代表し、平成17年度一般会計・4特別会計・1企業会計予算に賛成する。防災・安全センター(仮称)の設置、住宅の防犯対策工事費用の一部助成、市立小・中学校等への防犯カメラ設置など、安全対策や防災施策が充実し、乳幼児医療費無料化、圏域ごとのまちづくりの推進等、新・長期計画並びに喫緊の行政課題に着実に対応する予算であると判断できる。引き続き市民の目線で丁寧かつ効果効率的な行政運営を行うよう要望する。

市民安全パトロール隊と学校の連携について

小野正二議員

問 昨年10月から始まった市民安全パトロール隊は、学校とどのような連携をとっているのか。その対応状況を伺う。

答 小学校周辺を巡回後、学校を訪問し、報告をし、非常に効果は上げている。

問 高齢者総合センターで月2回行うフォークダンス講座は、利用者が多い。時間を短くしてでも回数をふやすべきではないか。

答 既に講座とは別に、月1回自主的に活動しており、これ以上は、他の講座との調整が難しい。今後は、自主活動としてコミュニティセンターなどを活用していきたい。

このほか、学校などに設置されている防犯カメラ等についての質問がありました。

大災害に備え、電線類地中化を

梶 雅子議員

問 中道通りなどでは、すべての電柱にトランスやその他機器がのっており、大震災の際には、大変危険である。電線類の地中化や安全対策はどうしているのか。

答 地中化は莫大な費用と変圧器を置くスペースを確保する必要があるが、折に触れて電線類地中化をすすめていきたい。

問 災害時に限らず、日常的にも使える災害用トイレを公園に設置すべきではないか。

答 災害用トイレは今後も逐次検討するが、日常的なトイレは、管理の問題があるので、5,000㎡以上の面積の公園以外は設置しない。

このほか、少人数学級等についての質問がありました。

一般質問



第1回定例会で、3日目、4日目の3月4日、7日に市政全般について、10名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録(5月下旬発行予定)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第1回定例会分は5月23日登録予定)をご覧ください。

※一般質問とは、議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、または疑問を質すことをいいます。

詳しい内容はこちらのアドレスから検索いただけます。
<http://kensakusv.city.musashino.tokyo.jp/kaigiroku/>

今後10年間の3つの目標を質す

金子 武議員

問 第四期基本構想の前文に掲げられた3つのキーワード、都市の窓・新しい家族・持続可能な社会について、①姉妹・友好都市との交流は市町村合併を経て、今後どのように行われるのか②市長は、ベビーボーナスの趣旨は理解するとのことだが、ぜひ導入を③資源をむだにせず有効活用するために、市のホームページなどで不用品の情報交換掲示板などをつくってはどうか。

答 ①交流を望むなら続けたいが、まずは相手次第②市単独では難しいが、研究したい③ITによる活用方法等を研究したい。

このほか、学校の警備体制、安全管理について質問がありました。

吉祥寺駅南口周辺のまちづくりについて

深沢達也議員

問 吉祥寺駅南口に暫定広場を整備する計画について、早期の実現を期待しているが、現在の用地買収の進捗について伺う。

答 現在、進捗率は21%である。駅前の一等地であるため、買収価格の単価の問題などがありなかなか難しい。

問 吉祥寺駅周辺は路上禁煙地区に指定されているが、南口にはマナーポイントが設置されていない。設置を検討しているのか。

答 人通りが多い道には設置できる空間がないなど、さまざまな問題があり、現在マナーポイントの設置は難しいと考えている。

このほか、放置自転車対策の現状と今後の取り組み等についての質問がありました。

委員会などの委員の決め方と市民公募枠の拡充について

三宅英子議員

問 本市には多数の委員会等が設置されていて、兼任している委員が目立つ。委員の固定化によって幅広い市民の声が反映されないのは問題であると考えているが見解を伺う。

答 各委員会の目的に合うよう適切な配置を行った結果であり、問題はないと考える。

問 行財政改革検討委員会の報告書で公募委員の拡充を図るべきだと指摘されている。実現に向けたプランについて伺う。

答 公募枠を何名にするかは委員会の設置目的によって決まると考える。

このほか、本市の専門委員等についての質問がありました。

近隣市との合併をどう考えるか

鈴木有臣議員

問 昭和28年にも検討された、三鷹市等近隣市との合併について市長の見解は。

答 合併すれば40万人規模の市となり、管理部門等の合理化を図れるが、住民との距離が遠くなるのが問題である。

問 中高層建築への指導要綱行政の現状はどうか。

答 平成15年度は28件適用された。長年続けてきたことで、事実上の基準として機能するようになった。

このほか、老人健診等の健診票送付、介護予防サービス等についての質問がありました。

本市の教育委員会に問題点はあるか

川名ゆうじ議員

問 本市の教育委員会の問題点を伺う。また、生涯学習部門等を市長部局に移し、義務教育に専念すれば、教育委員が学校の実情を知ることができると考えるが見解は。

答 教育委員会制度等が曲がり角にあるのは確かだが、本市に大きな問題はない。教育企画会議(仮称)を設置し、教育や学力向上に努めたい。教育委員は学校行事などに出ているので、学校の実情は知っている。

問 ゆとり教育の見直しを検討されているが、土曜日などで授業時間を増やす考えは。

答 今のところは考えていない。

このほか、市役所のコンプライアンス*についての質問がありました。

緑町都営住宅建てかえ計画市は都に働きかけを

向谷千鳥議員

問 緑町都営武蔵野アパート建てかえ計画では、型別供給*のため1DKが不足し、1人世帯は仮転移もありうる。住民の不安が広がっており、都への働きかけを求めたい。

答 直接は都と居住者との問題であり、市は積極的に関わる立場にはない。これまで市は都に居住者の負担を軽減するよう申し上げており、引き続き見守りたい。

問 地域で孤独死をなくすため、見守りネットワークの必要性を実感している。近所で異変に気がついた時の連絡窓口はどこか。

答 市役所または在宅介護支援センターだが、緊急時は警察、消防に連絡してほしい。今後医師会等との連携も考えたい。

吉祥寺南町の建築確認問題誠実な対応を求め

大野まさき議員

問 吉祥寺南町3丁目所在の建物に対する本市の建築確認について、現在付近の住民から審査請求がなされている。当該建物は、市が当初問題ないとしていたのを急に違反と認め、業者が計画変更したことで、最終的に完成した。問題なのはこの計画変更を市が指導したとも受けとられることである。市の今後の対応を伺う。

答 現在建築審査会で審理中であり、意見は差し控えたい。

問 本市の低い出生率を改善する考えは。

答 少子化に特効薬はなく、住宅補助やベビーボーナスの実施は難しいと考えるが、今後とも子育て支援を進めていきたい。

市民参加による子育て環境の創出を

土屋美恵子議員

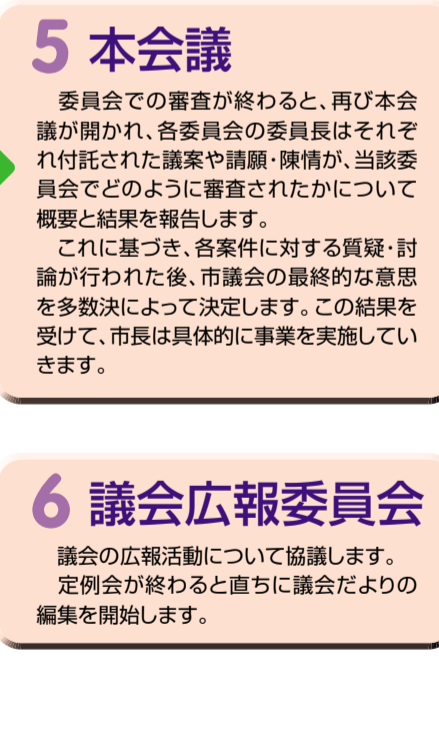
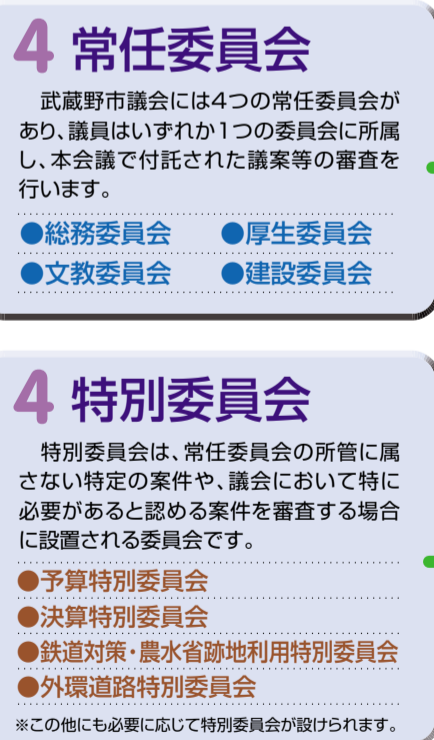
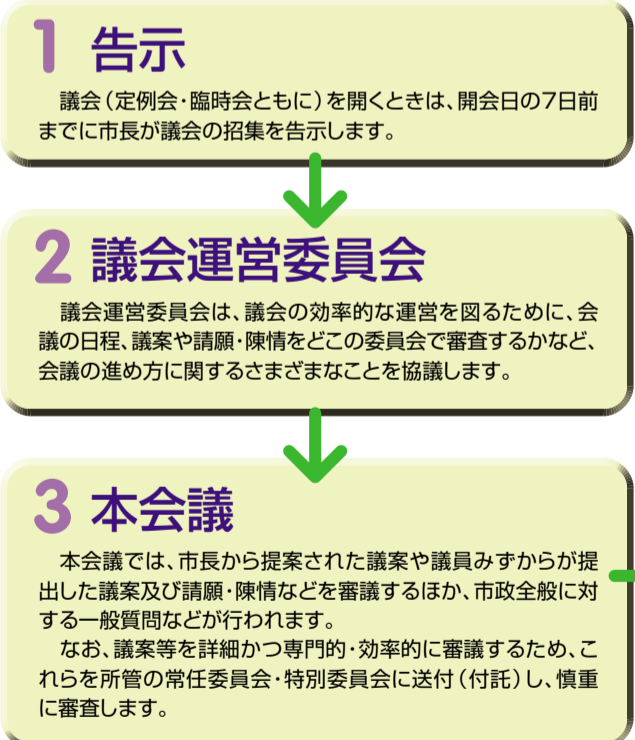
問 家庭のあり方が変化しつつある現在、我々はそれぞれの立場から子どもを補完していくことが大切と考えるが、今回出された新子育てプラン武蔵野(仮称)について、①保育ママの増員が計画されているが、質の高い保育を目指すため、どのようなサポートが考えられるのか②武蔵境園での子ども関連施設の改編には、当事者である小中高生の意見も取り入れてほしい。

答 ①制度の抜本的なことも含めて研究したい②計画策定の話ではなく、希望やニーズを調査するという趣旨で承りたい。

このほか、予測できない事件発生時における情報提供等についての質問がありました。

市議会の流れ

市議会 年4回、決まった時期に開かれる「定例会」【3月、6月、9月、12月開催】と、必要に応じて開かれる「臨時会」があります。これらの会議では、議案などの審議や議決などを行います。



議員の活動状況をホームページに掲載しました

議員の活動をより広く市民の皆さんにお知らせするため、ホームページに「議員活動状況」を掲載しました。これに伴って、毎年5月発行の議会だよりに掲載していた「議員出席表」もホームページ (<http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/>) で公表することにいたしました。ぜひご覧ください。

議会の傍聴においでください

どなたでも市議会を傍聴できます

市議会定例会の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所8階議場入口前の傍聴受付で、所定の手続き(傍聴券交付申請書に住所・氏名を記入し、傍聴券の交付を受けてください)を行ってください。
委員会の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名等を記入してください。委員会で語った後、原則として傍聴できます。

委員会等の行政視察報告

市議会では、議案や陳情などの審査の参考とするために、委員会を中心に、関連の施設などの視察を行っています。今号の市議会だよりでは、今年に入ってから、4月までに行われた行政視察の状況をお知らせします。

鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会 (2月1日～3日)

鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会は、武蔵境駅南口の旧農水省食糧倉庫跡地に建設が予定されている、新たな公共施設について、どのような施設や運営方法が望ましいか、また、JR中央線の高架化に伴う南北一体のまちづくりについて、先進的な事例研究のため、福岡県福岡市(アクロス福岡)、大分県大分郡湯布院町(駅舎、まちづくり)、大分市(駅舎、まちづくり)、宮崎県日向市(まちづくり)、宮崎市(宮崎市民活動支援センター)を視察しました。



吉祥寺シアター (3月1日 総務委員会)

総務委員会は、旧吉祥寺市政センター跡地に建設された、吉祥寺シアターを視察しました。現代演劇やダンス等の舞台芸術に特化した小劇場です。舞台と客席は自由に設定できるため、多様な演出に対応できます。舞台と同じ広さのけいこ場やカフェを併設し、まちのにぎわいを創り出す役割を期待されています。オープンは5月21日の予定です。



大野田小学校新校舎 (4月8日 議員有志)

大野田小学校の新校舎が完成し、パブリックアート除幕式と校舎内覧会が開催され、19名の市議会議員が参加しました。公募で選ばれたアーティストが大野田小学校児童と一緒に制作したパブリックアートや、実際に授業が行われている校舎内の多目的スペース等を視察しました。



第1回定例会で可決された意見書は2件で、政府・国会へ提出されました。その要旨は次のとおりです。

東京法務局武蔵野出張所の廃止反対に関する意見書

東京法務局武蔵野出張所の廃止計画は、定められた基準からかけ離れたものであり、廃止の理由が不十分であり、実施された場合、市民サービスが著しく低下する。このたびの武蔵野出張所の廃止計画は、市民サービス低下を招くため、撤回することを強く求める。

(内閣総理・総務・法務大臣あて)

意見書

政府・国会へ

スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害への支援強化に関する意見書

次の事項に重点を置いた支援態勢の強化を求める。

- 一、被害調査、邦人の安否確認、邦人被害者及び家族のための支援対策強化を行うこと。
二、被災者への精神的なケア、人身売買防止の災害孤児対策も含めた、持続的な支援態勢を構築し、強化すること。
三、各種医療チームや援助活動の経験をもちNGO等と積極的に協同し、緊急援助を行う態勢を強化すること。
四、医療、飲料水、食糧、衛生、仮設住宅建設などの初期支援に加え、伝染病などの防疫対策を含む二次災害防止への適切な支援策の強化を行うこと。
五、各国政府や国際機関、NGO等との間で、現地ニーズに関する情報ギャップを埋める調整機能を強化すること。
六、津波早期警戒メカニズムを速やかに構築し、災害情報を住民に伝える通信網や住民への災害教育のための支援策を強化すること。

With You Vol.10



「緑のまちづくりレポーター」は、公募で選ばれた市民によって構成され、緑に関する情報提供や緑化行政への提案及び自主活動を行っています。主な活動は緑のかわら版の発行、腐葉土づくり、公園花壇の管理などで、毎年11月に市と協同で開催する「落ち葉の感謝祭」は恒例行事となっています。第6期のみどりのまちづくりレポーターの終了に伴う記念として、本年4月には市役所前に花壇を制作しました。

議会ダイアル

Table with 3 columns: Organization Name, TEL, FAX. Includes Free Democratic Club, Democratic Citizens' Network, etc.

議会事務局

◎議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせ下さい。

TEL 0422-60-1883
E-Mail OFC-GIKAI@city.musashino.tokyo.jp
HomePage http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/

議案の審議(可決等)結果一覧

第1回定例会

【市長提出議案(46件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(平成16年度武蔵野市一般会計補正予算(第5回))...承認(全会一致)
武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について...同意(全会一致)
武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について...同意(賛成多数)
武蔵野市議会市政調査研究費の交付に関する条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)
武蔵野市個人情報保護条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例...可決(全会一致)
武蔵野市議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市市税条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市ひとり親家庭の住宅費の助成に関する条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市農業委員会の委員の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
武蔵野市文化財保護条例の一部を改正する条例...可決(全会一致)
東京高等裁判所平成14年(ネ)第5519号建物明渡等請求控訴事件に係る和解について...可決(全会一致)
焼却灰加工物の処理に関する和解について...可決(全会一致)
コミュニティセンターの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野公会堂の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立武蔵野市民文化会館の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立武蔵野芸術劇場の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立武蔵野スイングホールの指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立吉祥寺美術館の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立松露庵の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立自然の村の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市立O123施設の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
武蔵野市軽費老人ホームの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立老人介護支援センターの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立高齢者総合センターの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立北町高齢者センターの指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室の指定管理者の指定について...可決(全会一致)
武蔵野市立体育施設の指定管理者の指定について...可決(賛成多数)
三鷹駅北口昇降施設設置工事に関する協定...可決(全会一致)
平成16年度武蔵野市一般会計補正予算(第6回)...可決(賛成多数)
平成16年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
平成16年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
平成16年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回)...可決(全会一致)
平成16年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回)...可決(全会一致)
平成17年度武蔵野市一般会計予算...可決(賛成多数)
平成17年度武蔵野市下水道事業会計予算...可決(賛成多数)
平成17年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算...可決(賛成多数)
平成17年度武蔵野市老人保健(医療)会計予算...可決(賛成多数)
平成17年度武蔵野市介護保険事業会計予算...可決(賛成多数)
平成17年度武蔵野市水道事業会計予算...可決(賛成多数)
平成17年3月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例...可決(賛成多数)
平成17年3月における武蔵野市特別職等の職員の手当に関する条例...可決(賛成多数)
平成17年3月における武蔵野市一般職の職員の手当に関する条例...可決(全会一致)

【議員提出議案(2件)】

- 東京法務局武蔵野出張所の廃止反対に関する意見書...可決(全会一致)
スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害への支援強化に関する意見書...可決(全会一致)

第1回臨時会

【市長提出議案(1件)】

- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例...可決(賛成多数)

陳情審議結果

採択
・公衆トイレに関する陳情
・東京法務局武蔵野出張所の廃止反対に関する陳情(同内容三件はみなし採択の扱い)

意見付き採択
・ムーバス新路線に関する陳情(※)
・平成十六年度地方税制改正に伴う固定資産税・都市計画税軽減に関する陳情(※)

不採択
・農水省跡地利用計画に関する議会の審議の適正化に関する陳情(※)
・農水省跡地の土地の使い方とその決め方に関する陳情(※)

継続
・「浜岡原発震災」における子どもと妊婦のための放射能対策に関する陳情

(※)は、継続審査となっていたものです。

ほか三件

お詫び

本欄前々号で、意見つき採択として掲載すべき陳情が未掲載となっていました。お詫びするとともに、ここに掲載させていただきます。
意見付き採択
・玉川上水の自然環境と住環境保全に関する陳情(平成十六年九月二日採択)

1面写真募集要領 次回の締切6月17日

- 規格: 六つ切(紙焼き)、カラー。二重応募(他のコンテスト等に応募した作品の応募)は禁止、未発表・未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。
内容: 武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
審査: 議会広報委員会が審査します。
発表: 採用された作品は、8月1日発行の市議会だよりに掲載します。
賞品等はありませんでご了承ください。
著作権: 作品の著作権は製作者本人に帰属します。
ただし、6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
期限: 6月17日(金)当日消印有効
添付書類: 撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。
なお、採用された場合、後日作品のコメントをいただくことがあります。
宛先: 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
問い合わせ: 電話0422-60-1883